

Direct-Information of Orienteering in Nippon

(公社) 日本オリエンテーリング協会 理事会・事務局便り



第 30 号 (2021 年 12 月 7 日発行)

全日本ミドル・ロング大会に多数のご参加をいただきありがとうございました。コロナ禍も一応の落ち着きを取り戻し、公認大会も増えてきております。

次号は 2022 年 2 月発行となります。来年もどうぞよろしくお願いたします。

●本号の内容

- ・令和 3 年度 コンプライアンス研修会のお知らせ
- ・2021 年度全日本リレー大会のお知らせ
- ・全日本大会(ミドル・ロング)報告
- ・MTB-0 マスターズ・ユース世界大会報告
- ・SANUMA LOOP オリエンテーリング大会開催報告
- ・鹿児島訪問
- ・ナビゲーション・インストラクターの紹介
- ・今後の公認大会・講習会のお知らせ

●令和 3 年度 コンプライアンス研修会のお知らせ (危機管理・コンプライアンス委員会)

スポーツ庁の中央競技団体向けガバナンスコードの趣旨に則り、研修会を以下の要領で開催いたします。皆様の積極的なご参加をお願いします。

- ・日時：令和 4 年 1 月 10 日 (月・祝) 15:00~16:00
- ・方法：Zoom 配信によるオンライン講習 (詳細は 1 月 5 日ごろホームページにて公開します。)
- ・内容：
 1. JOA の倫理規定の解説 (愛場副会長)
 2. スポーツインテグリティについて (村越理事)
去る 9 月 21 日に開催された、静岡大学の「スポーツインテグリティシンポジウム 2021」の内容などの解説
- ・参加有資格者
 1. JOA 会員 (各協会から少なくとも 1 名の参加を希望します)
 2. 競技者登録者
 3. 指導者 (ディレクター、インストラクター、イベントアドバイザー等)
 4. JOA の役員、各委員会委員、職員
- ・定員：90 名 (事前申し込み不要、当日先着順)

●2021 年度全日本リレー大会のお知らせ

第 30 回 (2021 年度) 全日本リレーオリエンテーリング大会を下記の内容にて開催いたします。詳細は順次大会ホームページにてご案内いたします。

開催期日：2022 年 3 月 13 日 (日) 雨天決行・荒天中止

開催場所：岐阜県中津川市椈の湖の西部

大会ホームページ：<http://orienteering.or.jp/jroc/2021gifu/>

●全日本大会(ミドル・ロング)報告

2021年10月23日24日、長野県長和町にてフット競技全日本大会(ミドル・ロング)を無事開催することができました。参加者数はミドルが約740名、ロングが約690名と、幅広い年齢層から多数のご参加をいただきました。

女子選手権クラスでは、現在日本のトップを走り続ける稲毛日菜子選手のミドル・ロングの二冠、男子選手権クラスでは、ミドルは小牧選手が連覇、ロングは伊藤樹選手が2年ぶり2度目の勝利を果たしました。

またロング種目では、全日本大会で初の試みとなるGPS及びYouTubeでの実況配信を実施しました。

ロング配信アーカイブ：<https://www.youtube.com/watch?v=Z12vrCepukY>

ミドル M21E

1	小牧弘季	0:35:56
2	伊藤樹	0:38:59
3	宮本樹	0:39:22
4	谷川友太	0:39:48
5	寺垣内航	0:40:17
6	田邊拓也	0:41:16

ミドル W21E

1	稲毛日菜子	0:37:03
2	皆川美紀子	0:37:45
3	山岸夏希	0:39:51
4	阿部悠	0:40:46
5	宮本和奏	0:44:26
6	上島 じゅ菜	0:45:00



ロング M21E

1	伊藤樹	1:40:15
2	小牧弘季	1:41:46
3	森清星也	1:50:07
4	小泉成行	1:51:24
4	佐藤遼平	1:51:24
6	森河俊成	1:51:43

ロング W21E

1	稲毛日菜子	1:31:18
2	増澤すず	1:33:36
3	伊部琴美	1:35:43
4	阿部悠	1:38:31
5	山岸夏希	1:40:10
6	小林 祐子	1:43:12



写真提供：Oriphoto 様

●MTB-0 マスターズ・ユース世界大会報告 (MTB-0 委員会：加納)

2021年10月7日～10日ポルトガルにて開催された、MTB0 マスターズ世界選手権大会と欧州選手権大会兼ワールドカップに、日本から代表選手を派遣しました。

大会 Website：<https://mtbo2021.fpo.pt/>

羽鳥和重 選手

結果とコメント：ミドル2位、ロング4位、スプリント5位

2018年ハンガリー世界選手権の金銀に引き続き、結果を残せたことを嬉しく思います。

自転車競技で日本トップクラス選手(シクロクロス2015, 18全日本選手権優勝)として、恥ずかしくないレベルのトレーニングを日頃継続し、結果につながりました。体調万全ならば、マスやロング優勝もできたでしょう。来年さらに活躍できるよう今後も努力していきます。

綾野尋 選手

結果とコメント：U17スプリント12位(ミドル失格も5位相当)

ミドルは超近接20mを取って入賞を逃しました。スプリントも1分ミスがなければ4位、ロングも1番ミスがなければ5位。もうすこし欧州トレーニングで現地対応できたら、全ての種目で日本人初ジュニア表彰台も可能性があります。どのレースも1ミスで入賞を逃し大変に悔やまれます。

来年のジュニア世界選手権では日本人初の表彰台ぜひ実現したい、今後も応援おねがいします。



以前より各国選手とはSNSを通じて知り合いであり、大会中は英語で常に皆とコミュニケーション、さらに多くのジュニア選手に、日本選手でも非常に速いという存在感を十分に示せました。

綾野尋(あやの ひろ)選手プロフィール

2004年生まれ 17歳

小学校低学年からMTBをメインに競技を始める。

MTB ジュニアオリンピックカップ 2014, 15, 16 大会連覇

Cyclo cross 全日本選手権 2018 U17 3位

MTB XCC 全日本選手権 2020 U17 3位

MTBO 世界選手権 2017 M20 sprint 42位 Middle mispunch Long 46位

MTBO 欧州選手権 2018 U17 Sprint 37位 Middle 18位 Long 33位

MTBO 欧州選手権 2021 U17 Sprint 12位 Middle mispunch Long 26位



●SANUMA LOOP オリエンテーリング大会開催（地域活性化委員会：新帯）

令和3年10月9日、JOA地域活性化委員会のメンバーとしても活躍している谷野理事の発案で、茨木県下妻市にある砂沼広域公園で開催された民公連携イベント「SANUMA LOOP」（マジ☆みんなこれ(街づくり実行委員会民公連携)主催/下妻市共催)のアウトドアスポーツ体験のひとつとしてオリエンテーリング大会を開催しました。

「SANUMALOOP」は砂沼で学び・憩える空間を作り出す社会実験の実施を目的に開催されており、当日は地域のお店の出店からSUP等のスポーツアクティビティ体験、砂沼の自然観察体験など、まさに砂沼の魅力を堪能できるイベントとなりました。その中でもオリエンテーリングは、県内外より50名弱の参加者を集めイベントの成功に貢献いたしました。

また本大会は、昨年度よりタグを組み地域活性×スポーツに取り組んでいる、筑波大学体育会オリエンテーリング部とスポーツと地域活性化について研究されている筑波大学スポーツ環境デザインR&D研究室が中心となって開催されました。

わきあいあいとした雰囲気の中、表彰式には地元キッズダンスチームである川島キッズダンスクラブ様のたくさんの子供たちにダンスを披露して盛り上げていただくなど、競技だけでなく競技者と地元の交流を達成することができたイベントとなりました。



イベント会場からスタートする参加者

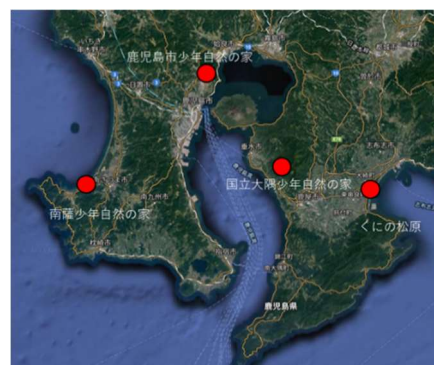


表彰式を盛り上げたキッズダンス

●鹿児島訪問（地域活性化委員会：新帯）

鹿児島といえば、昨年全日本リレーで南さつま市を訪れた方も多いかと思います。そのときのご縁をきっかけに、地域活性化委員会では、鹿児島をはじめ九州地区にもオリエンテーリングの楽しさを広める活動を続けています。

鹿児島にある野外施設をいくつか訪問しましたので、その報告をします。



<南薩少年自然の家>

全日本リレーの会場となった施設です。施設が設置したオリエンテーリング用のポイント位置を入れた O-MAP を元 JOA 事務局長高村さんのご尽力で提供させていただいています。

私が訪問した日は、ちょうどその地図を使って小学生の団体(60名ほど)がオリエンテーリング体験をしているところでした。

所長さんのお話では、オリエンテーリングをされる学校も多いとのこと。でもオリエンテーリングをちゃんと教えられているわけではないとおっしゃってました。別の県立の野外施設ではコンパスを使ったオリエンテーリングプログラムも開催しているが、コンパスの使い方はうまく教えられない、という話が反省会で出たりしているといわれていました。

指導者がいなくてもオリエンテーリングのスキルをクイズ形式で学んだり、謎解きゲームと組み合わせるよりオリエンテーリングを楽しむプログラムアイデアを私の方から提案しました。県の施設の連絡会でオリエンテーリングの話題も取り上げてもらえるとのことでした。



<鹿児島市少年自然の家>

ここもオリエンテーリングのプログラムがあり、地図はカラー印刷されていてポイントが常設してあります。オリエンテーリングを実施する団体も多いとのことでした。コンパスも準備されていますが、やはり小学生高学年でもコンパスはかざりになってしまう、と言われていました。すこしコースを拝見しましたが、地図は小径などが正確でなく、ナビゲーションでたどりつくというよりは、そのあたりを探しまわって発見する、という感じでした。



オリエンテーリング体験会などは開催させてもらえるとのことでした。

<国立大隅少年自然の家>

ここにもオリエンテーリングプログラムがあり、年に30回程度は利用があるとのことでした。ただ、地図やポイント位置はイラスト風で、ナビゲーションというよりはハイキングに近い感じを受けました。所長さんは「地図を作成できる人もいないし、ちゃんとしたオリエンテーリングになってなくてお恥ずかしいかぎりです」とおっしゃってました。筑波大学時代に村越さんを知っていて本来のオリエンテーリングを理解されている様子でした。

<くにの松原>

大隅半島の大崎町の海岸にある美しい松林です。キャンプ場はありますが、特に施設というわけではなく公園の扱いです。中に1kmと2kmのクロスカントリーコースが整備されていて、走行可能度も非常によく芝生などを踏みしめながらのジョギングが楽しめるようになっています。スプリントなどを行ったら楽しそうな(難しそうな?)トレインでした。



大崎町にはジャパンアスリートトレーニングセンターがあり、主に陸上の代表チームの合宿場所としてもよく使われているとのことでした。オリエンテーリングも、同じランニング系スポーツとして紹介できるといいと思いました。

なお、これらの活動は、全日本リレーのときに運営ボランティアで大変お世話になった山方先生(鹿児島県陸連理事)や地元ランナーサポートNPO法人の方などの全面的バックアップをいただいています。

いろいろな施設を訪問させていただきましたが、全体的にオリエンテーリングにまじめに取り組んでおられる印象を受けました。その一方で指導者不足もあり、オリエンテーリング本来の楽しさをうまく伝えきれていないのではとも思いました。

これら実情をみるかぎり、鹿児島や九州はオリエンテーリングが活性化していないとみるのは、競技オリエンティアあるいはJOAの一方的な見方に過ぎないと反省させられました。このような所にもきちんとアシストしていくことが求められていると思います。

●ナビゲーション・インストラクターの紹介（資格認定委員会：小泉）

JOA ではオリエンテーリング活動を通じて培ったノウハウを基に、登山者・ハイカー・トレイルランナーなどオリエンテーリング経験のないアウトドア活動者でも道迷いを防げるようナビゲーションスキルをスタンダード化し、そのスキルを認定する**ナビゲーションスキル（以下、NS）認定制度**を2018年度より開始しました。またスキル認定を行う講習を実施できる講師育成も進め、養成講座を通じて体系的に指導方法を学んだ方を**ナビゲーション・インストラクター（以下、NI）**として資格認定しています。

NS 認定制度、NI 資格制度の詳細はこちら：<http://www.orienteering.or.jp/ni>

NI 養成講座は過去4回開催し毎回定員いっぱいを受講者を得て現在までに38名がNI登録し、14名が養成講座後の実地研修中で資格取得に向けてがんばっています。

NS 認定講習はブロンズ・シルバー・ゴールドの3レベルに設定されており、シルバー・ゴールドでは検定も実施します。これまで北海道～関西地方にかけて開催されており、JOA 主催講習を含め過去22回開催し、221名がスキル認定を受けています。GPSなどが発達した現代においてもナビゲーションスキルを身に付けたい、学びたいという需要が確実にあることを実感しますし、講習後にナビゲーションそのものが楽しかったとコメントを頂けることに光明も感じます。

今回は2019年にNI資格を取得し京都で定期的にNS認定講習を開催されている弘瀬賢一氏を紹介します。弘瀬氏はオリエンテーリング競技を経験していないNIですが、私たちのノウハウを活かして広くナビゲーションスキルを普及して下さっています。（1月のJOAニュースにインタビューを掲載します。）



今後は弘瀬氏のようにNS認定講習を定期的にかつ全国で開催できるよう、NIへの支援を図ることが資格認定委員会の課題と捉えています。コロナ禍で停滞した講習の開催支援を目的に2020年度には動画による事前学習教材を整備しました。

JOA 全体としてはNS認定講習を通じてナビゲーションの楽しさを覚えた方々にオリエンテーリングをはじめとするナビゲーションスポーツへ親しんでもらう流れを作っていけるよう働きかけていきたいです。

（認定者数、講習回数は2021年11月現在のもの）

●今後の公認大会・講習会のお知らせ（状況により変更の可能性があります。）

2022年

1月9日	第98回上尾 OLC 大会 in 古河公方 [公認 S]	(茨城県)
1月10日	令和3年度 JOA コンプライアンス研修会	(オンライン)
1月16日	コーチ1 養成講習会	(東京都)
3月21日	大阪 OLC 設立 45 周年大会 [公認 F]	(大阪府)
4月24日	三河 OLC 設立 45 周年記念大会 [公認 F]	(愛知県)

以上